

第41回全国豊かな海づくり大会兵庫大会 ～御食国ひょうご～

～大会スローガン・キャラクターコスチュームデザインの入賞作品等の選定について～

1 大会スローガン

(1) 『最優秀賞』 1点

「広げよう ^{あお} 碧く豊かな 海づくり」	
応募者	審査委員評
北海道 30代 女性	青緑を意味する「碧」の漢字を使い、植物プランクトン濃度が適切な海が全国に広がる期待が込められ、大会の基本理念・方針を大変良く表している。

(2) 『優秀賞』 2点

「育もう 豊かな海の 夢・未来」	
応募者	審査委員評
福島県 70代 女性	自分たちの夢や未来を育てたいという想いに、人と海との新しい関係を見出そうとする気持ちを感じる。
「未来へ届け 豊かな海のある暮らし」	
応募者	審査委員評
神奈川県 40代 女性	「海の恵みを将来に渡し享受できる社会の実現を目指す」という大会の基本理念を大変良く表している。

(3) 『佳作』 3点

「海の未来 とともに語ろう 育もう」	
応募者	審査委員評
大阪府 70代 男性	大会を契機として、「海の未来」をみんなで考えていこうというメッセージ性を帯びていて、この大会のスローガンにふさわしい。
「この地球は 豊かな海で 生きている」	
応募者	審査委員評
千葉県 50代 男性	日本を含めて水産資源を利用する世界の国々が、海をめぐる問題を取り組むべき課題として捉えねばならないことを分かりやすく表現している。
「豊かな海 未来への美しいバトン」	
応募者	審査委員評
高知県 50代 男性	「美しいバトン」という表現が、「海的美しさ」と「豊かな海を作ろうとする人々の行動」の両方を次代へ繋いでいこうというイメージをよく表している。

2 大会キャラクターコスチュームデザイン

(1) 『最優秀賞』 1点

	<p align="center">審査委員評</p> <p>はばタンの顔の上の魚の顔と白い長靴の取り合わせがユニークかつかわいい。印刷物にしても良く目立つ優れたデザイン</p>
	<p align="center">応募者</p>
	<p align="center">兵庫県 10代(中学生) 女性</p>

(2) 『優秀賞』 2点

	
<p>審査委員評</p> <p>はばタンが「豊かで美しい海」へ皆を先導しているイメージを与え評価できる。</p>	<p>審査委員評</p> <p>ハチマキや法被のデザインが元気な印象を与え、子供達に親しまれそうな点が評価できる。</p>
<p>応募者</p> <p align="center">京都府 10代(高校生) 女性</p>	<p>応募者</p> <p align="center">兵庫県 60代 男性</p>

(3) 『佳作』 3点

		
<p>審査委員評</p> <p>はばタンが海の恵みを受けているイメージが良く表現されている。</p>	<p>審査委員評</p> <p>兵庫の魚を数多く取入れ、水中メガネが良いアクセントになっている。</p>	<p>審査委員評</p> <p>海や漁業に関するコスチュームであることが良く表現されている。</p>
<p>応募者</p> <p align="center">神奈川県 10代(高校生) 女性</p>	<p>応募者</p> <p align="center">兵庫県 30代 女性</p>	<p>応募者</p> <p align="center">長野県 30代 女性</p>

第41回全国豊かな海づくり大会兵庫大会 ～御食国ひょうご～

～大会スローガン・キャラクターコスチュームデザインの募集結果について～

1 募集概要

(1) 目的

令和3年秋に本県で開催される「第41回全国豊かな海づくり大会兵庫大会 ～御食国ひょうご～」の大会PR及び機運醸成のため大会スローガン及び兵庫県マスコットキャラクター「はばタン」の大会用コスチュームデザインを公募する。

(2) 募集期間

令和元年10月21日（月）から12月20日（金）まで

(3) 表彰区分

最優秀賞（各1点）： 賞状、副賞3万円、県産水産物5,000円相当

優 秀 賞（各2点）： 賞状、副賞1万円、県産水産物5,000円相当

佳 作（各3点）： 賞状、副賞5千円、県産水産物5,000円相当

2 募集結果

応募総数	スローガン				キャラクターコスチュームデザイン			
	3,082 件	先催県実績			2,076 件	先催県実績		
		第40回宮城県: 1,342件	第39回秋田県: 481件	第38回高知県: 1,345件		第37回福岡県: 813件	第40回宮城県: 768件	第39回秋田県: 823件
県内・県外別	件数	割合(%)			件数	割合(%)		
県内	1,776	57.6			1,623	78.2		
県外	1,306	42.4			453	21.8		
属性別	件数	県内			件数	県内		
		県内	県外	県内割合(%)		県内	県外	県内割合(%)
小学生未満	3	3	0	100.0	13	13	0	100.0
小学生	361	359	2	99.4	744	729	15	98.0
中学生	610	406	204	66.6	877	575	302	65.6
高校生	859	808	51	94.1	307	254	53	82.7
大学生	17	1	16	5.9	5	2	3	40.0
専門学校生	5	1	4	20.0	9	0	9	0.0
一般	1,227	198	1,029	16.1	121	50	71	41.3
年齢別	件数	割合(%)			件数	割合(%)		
10歳未満	101	3.3			311	15.0		
10代	1,739	56.4			1,639	78.9		
20代	76	2.5			26	1.3		
30代	80	2.6			23	1.1		
40代	201	6.5			34	1.6		
50代	142	4.6			23	1.1		
60代	184	6.0			14	0.7		
70代	461	15.0			2	0.1		
80代	85	2.8			1	0.0		
90歳以上	2	0.1			0	0.0		
不明	11	0.4			3	0.1		

3 審査委員会

(1) 大会スローガン

区分	所 属	役 職 名	氏 名
学識	株式会社神戸新聞社	論説委員 編集委員	辻本 一好
教育	兵庫県立加古川北高等学校	校長（国語部会部会長）	青山 哲也
漁業	兵庫県漁業協同組合連合会	専務理事	突々 淳
行政	兵庫県企画県民部広報戦略課	課長	内藤 良介
行政	兵庫県農政環境部	全国豊かな海づくり大会 推進参事	小林 孝司

(2) 大会キャラクターコスチュームデザイン

区分	所 属	役 職 名	氏 名
報道	神戸芸術工科大学 デザイン学部	教授	かわいひろゆき
教育	兵庫県立青雲高等学校	校長（美術部会部会長）	行本 健一
漁業	兵庫県漁業協同組合連合会	専務理事	突々 淳
行政	兵庫県企画県民部広報戦略課	課長	内藤 良介
行政	兵庫県農政環境部	全国豊かな海づくり大会 推進参事	小林 孝司

4 審査経過

年 月 日	事 項	内容等
12月20日	募集終了	応募作品の取りまとめ
12月下旬	事務局事前審査	応募条件に反している作品を除外
12月27日～1月20日	第一次審査 (個別審査)	各委員が応募作品の中から10作品を選出 大会スローガン：計50作品選出 大会キャラクターコスチュームデザイン：計40作品選出
1月28日(スローガン) 1月29日(コスチューム)	第二次審査 (審査委員会)	各委員が第一次審査通過作品から3作品 を選出後、協議により最終候補作品を選出 (最優秀賞1点、優秀賞2点、佳作3点)
2月20日	会長(井戸知事) への報告	各審査委員会の審査結果について報告
3月24日	幹事会	大会スローガン、大会キャラクターコスチュームデザイン の審査結果について(報告)
4月15日(予定)	実行委員会総会	大会テーマ、大会キャラクターコスチュームデザインの決 定

5 今後の活用

最優秀賞の大会スローガンを「大会テーマ」とする。

大会テーマ、大会キャラクターを大会PRグッズや印刷物などに活用し、各種イベント等でのPR活動などに使用する。